

金澤北ロータークラブ



「多メディア多チャンネル時代の地方放送」

近來の放送は大変様変わりしていて、今や四十年に一回変わる変革期に入っている。金沢では昭和三十二年に全国で八番目のテレビ放送が始まっているが、私が初めて金沢に赴任した十年前は民放が二社であったのが現在四社になって競争相手が倍になったが、家庭では選択の幅が二倍に増えたことになる。

衛星放送の開始によって、NHKの放送も4チャンネルから9チャンネルになって業務も多様化したが見ようと思えば三百チャンネル位の番組が見られるようになった。地上波放送に加えて衛星放送、CSデジタル放送、通信衛星を使った放送が加わったが、五月からは合併して出来たスカイパーフェクトテレビが実現したことによって三百チャンネル化が実現することになる。

これで止まるかというと、止まらないのです。これからBSデジタル放送が始まる。既存のキー局が中心となって、新聞社や商社などの企業から二百〜三百億円位の資金を募って、BSデジタル放送会社を作って、従来の放送に加えて広範囲の情報を流すことになる。即ち、従来のアナログ形式をデジタル化することによって、画面を6分割することが出来る。即ち6チャンネルを送ることが出来る。この方式は民放や放送大学などが参加して、概ね二千年の十二月位から実現することになる。そうなれば民放も含めてBS放送のキー局は地上波で作っている番組を衛星放送を使って流しかねないことになる。そうすれば例えば後樂園の巨人戦はテレビ金沢に合わせなくても、BSの日本テレビで見る事ができる事になる。

ニュースステーションは北陸朝日でなくて、BSのテレビ朝で見れる。BSには地域放送がないのだから、これからNHKを含めて地域放送は、BS放送の展開によってどうやって生きて行けばよいのかが問題になる。当地においては民放が倍に増えたが近頃民放が自主番組に力を入れてそれをゴールデンタイムに流しているのは地域放送に力を入れることによってBS時代に生き残って行く方策を模索していると考えられる。NHKも遅まきながら夕方6時から「山ちゃんの600」という「何でもあり」の番組を作って、地域放送局として生き残りをかけての努力を初めている。NHKも此の十八年間に四千人のリストラだけでなしに組織の体質を変えなければ生き残れることはできない。

私は着任以来、金沢から発信する番組の製作に力を入れてきたが「クローズアップ現代」で放送した「微生物を売り込め」もその一つである。これから「地域放送」を活性化しながら「多メディア多チャンネル時代」を生き抜いて行きたい。

(文責・鈴木透)



佐藤 秀憲 氏
NHK 金沢放送局長
平成十年六月十一日



「私の名刺」

(有)ナカガワ不動産
代表取締役 中川 和人

この度、浅野弘明様ならびに佐藤正寿様のご推薦と会員諸先輩のお許しを頂き、名誉ある金沢北ロータリークラブに入会させていただきましたことは、誠に喜ばしく光栄なことと感謝をいたしております。この上は「ロータリー精神」や「クラブ規約」を理解、遵守し、世のため人のために尽くしてまいる所在であります。

私は、前田家の鷹匠の屋敷町でありました旧の鷹匠町（現、石引4丁目）に生まれ育ち、大学4年間を京都に出ました以外は、ずっと当地に住まいを致しております。社会人としてのスタートは銀行員でありました。父が他界するまでの、わずか6年間ではありましたが、その間得意先係や貸付係の仕事を通じまして銀行業務や社会人としてのあり方を学びました。

昭和47年の父の急逝後、長男として金沢在住の必要から銀行退職を決意し、オイルショック後の住まいの洋風化志向に伴い、今後はインテリア産業が面白いということで、問屋団地のインテリア商社への入社を選択し、以後20年間勤務を致しました。入社当時は、銀行時代の得意先係の経験を更に深めたいとの思いから営業職を志望し、当時北陸高速道路がやっと小松まで開通した頃、福井県担当として連日連夜福井県内を走り回り、それこそ仕事が面白く無制限一本勝負で“がむしゃら”に働いたものでした。物売りの極意といいますか「物を売る前にまず自分を売れ！人は自分を買ってくれないのに物を買ってくれるはずがない。逆に自分を買ってくれば、物は自然とそれについて行く」ということを正に実感として学びました。この経験は今の仕事にも100%生きていると確信しています。若さにまかせて突っ走ったツケか、いささか体調を崩しました後は総務畑に籍を置き、以後はもっぱら会社の中を守る仕事に徹してまいりました。五十才を目前に致しました時、このまま会社人間で終わりがたくない、今まで培われていただいた知識や経験を生かして何かを自分

でやりたいという思いにとりつかれてまして、そこで選んだ人生第三の道が現在の仕事、不動産取引業であります。

平成4年の5月に円満退職をさせていただき、翌6月に(有)ナカガワ不動産を設立、開業致しました。当時、バブルがはじけたこの時期に五十面さげて何を考えているのか、気が狂ったのではないかと等々、皆様から随分とお叱りをうけ、ご心配をおかけしたものでした。しかしながら私と致しましては、不動産業こそ正に「信頼産業」であり、前段の話ではありませんが自分を買ってもらえない者に何千万円もの仕事をまかせてもらえるはずがない、こういう仕事こそいろいろな経験を重ねた熟年期にこそ、やるべき仕事であるという信念に燃えて取り組んだつもりでありますし、現在もいささかもその気持ちは変わっておりません。

人間生活の三大要素、衣・食・住の住の部分に担う自覚と信頼産業を肝に銘じ、真面目に誠心誠意、本業に邁進してまいる覚悟であります。私は十数年来、石川県自転車競技連盟の事務局を預かっておりますが、何をすることも健康な身体なくしてはなしえません。健康に留意し、クラブメンバーの一員として恥じることはないよう日々研鑽につとめ、仕事を通じスポーツを通じまして奉仕の精神を全うしてまいる所在であります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

第11回 北遊会 競技成績

平成10年7月30日(木)

今年度、初の北遊会を競技者12名(参加者13名)で開催しました。今回より6回戦ルールに変更した事と、強力な新会員3名の参加により、白熱したゲームとなり銭亀会員が初優勝しました。ニコボックスをよろしくね！

優勝	銭亀賢治	91点
2位	駒栄敏雄	62点
3位	渡邊 聰	58点
4位	山上啓介	52点
5位	今井嘉津夫	32点

磯野進吾
中川和人
中塚康朗
松本範夫
濱井弘利
中谷栄治
沢田光夫

☆ 山岸節夫



「私の名刺」

富士精機(株)

代表取締役 川島 正夫

はじめまして、このたび浅野弘明会長様ならびに佐藤正寿幹事様のご推薦と会員諸先輩のお許しを頂き、有難うございます。名誉ある金沢北ロータリークラブの一員に加えて頂きましたこと、誠に光栄なものと存じております。修練委員の皆様から承りました「ロータリー精神」や「クラブ規約」を一日も早く理解し実践していきたいと思っております。

私は父親の仕事の関係で広島県の呉で生まれました。呉海軍工廠に務めていました。当時は誇りに思っていた戦艦大和を進水、完成された軍港の近くで小学一年まで育ち、当時の縁故疎開で両親から離れ母親の実家に預けられ、小学四年で終戦になりました。奇跡的に難をのがれ父の仕事の関係で、また呉へ帰りました。当時の状況は今も忘れられません。

昭和23年に家族そろって金沢へ帰りました。私としては、その5年間にいろんな体験をしてこられた事が、いま大きな力となり苦しい時にも諦めずに精神的にも対応が出来る原動力となっていると思います。

当時の私としては無惨な状況と辛かったことが忘れられず、何か技術を身につけて自分で独立してやろうと思っていた時、モーターバイク

が町を走る様になりスクータ、軽三輪、軽四輪、乗用車に乗るのが夢でした。当時は道路が悪くジャリ道の為に、エンジンのシリンダーが減りシリンダーをボーリング加工して再生し、エンジンをオーバホールして使用する。将来これは伸びると思いボーリング技術を修得し昭和32年に、富士ボーリング所として独立開業致しました。

昭和42年に自社製品を開発し軌道に乗る矢先に納入先メーカーが倒産し、苦境に立たされていた時に取引先の上司から、今の技術を生かして部品メーカーとして出直しする方法があるとアドバイスをし、幸い昭和47年度に県の専門工場指定を受け、同時に社名も「富士精機」と改名し単品部品メーカーとして信頼される企業にと、今日頑張っています。今こうして元気で仕事が出来るとは、人生の師と仰ぐ大先輩から良き助言と御指導を頂いたこと感謝しています。クラブメンバーの一員と致しまして、お互いの親睦を計り、奉仕の精神を学び、相手を思いやる心を知り、楽しく明るいクラブ活動に励み、人生の良い思い出を作りたいと思っています。

終わりに、ニコニコボックスのシステムに感動致しました。皆様の温かい心に接し、改めて人と人との出会いの大切さを知りました。皆様のお仲間として、恥じることはない様、日々自己研鑽に勤める所でございます。どうか、よろしく御指導下さいます様、お願い申し上げます。

ニコニコボックス

7月30日

- みなとRC 小堀幸穂君
久し振りにメーキャップさせていただきます。
- 鈴木君 星稜高校の甲子園出場が決まりました。
応援をよろしく願います。
- 磯野(進)君 自分と妻と長女の出身校である星稜高校が甲子園出場を決めました。石川県の代表としてガンバレ!
- 本岡君 昨日は、私の60回目の誕生日、美しいお花をありがとうございます。
- 合計 8,000円 (累計 134,000円)

8月6日

- 浅野君、佐藤君
納涼夜間例会に、会員の皆様、奥様、多数の御出席を頂き、盛大に催す事が出来ました事に感謝し、設営の親睦委員会例会の方々、関係各位に感謝申し上げます。
- 長原君 本日は親睦委員会慣例のビアパーティに御出席頂き、ありがとうございます。心ゆく迄楽しんでいただけます様、よろしく願い申し上げます。
- 銭亀君 先般の北遊会で、入会以来はじめて優勝しました。二連勝を目指します。
- 鈴木君 誕生日を迎えて。年は数えない事にしました。今日は、まだ越野先生より1つ若いです。
- 合計 11,000円 (累計 145,000円)

8月・会員増強および拡大月間

「納涼夜間例会」

親睦委員長 長原俊之

恒例となりました納涼例会では、会員ならびにご婦人方に多数ご参加を頂き、ハワイアンバンドを
楽しみフラダンスに興じるなど時間があっという間に過ぎ、大変楽しい一時を持つ事ができました。
この企画が、会員相互の親睦を深める一助となりましたことを嬉しく思います。各位のご協力を感謝
いたします。



ユカタが似合う、浅野会長



ハワイアンバンドと魅惑のフラダンス



曲がった腰も伸びました



いつも…、どうも…

第1225回例会

◆7月30日(木) はれ 12:30~13:30 松魚亭

1. 講話
金沢市土木部 部長 小泉賢一氏
「用水とまちなみ」
2. 出欠
出席53名 欠席25名 出席率67.95%
ビジター18名
3. 来訪者(敬称略)
東京日本橋RC 吉田 満 (シニア・アクチブ)
金沢RC 沼田 允 架谷是良 横山英勝
金沢東RC 山田勝二 中田淳造 松村昌彦
熊崎哲男
金沢西RC 岡 茂光 加藤肇夫 坂井美紀夫
金沢南RC 大西武夫 三野 裕 北川泰信
松下 明
みなとRC 小堀幸穂 北尾強也 林 靖生
4. 幹事報告
○8月13日(木)は、休会。

第1226回例会 納涼夜間例会

◆8月6日(木) はれ 18:30~20:30 金沢国際ホテル

1. 出欠
出席41名 ご夫人19名 欠席37名
出席率52.56%

第45回金沢北RCゴルフコンペ

平成10年8月6日(木)

ゴルフクラブ 金沢リンクス

				O	I	G	H	N
優 勝	山岸 節夫	41	42	83	15	68		
第2位	安宅 雅夫	41	40	81	8	73		
第3位	五十里英弘	44	44	88	14	74		
第4位	磯野 進吾	51	48	99	23	76		
第5位	高岡 昇	43	47	90	13	77		
第10位	米澤 修一	49	49	98	16	82		

ドラコン 高岡、磯野
ニアピン 安宅、磯野、高岡
バスグロ 安宅

会 長：浅野 弘明 S A A：中田 秀雄
エレクト：長谷川 塑人 会 計：松本 範夫
副 会 長：本岡三千郎 広報委員長：渡邊 聡
幹 事：佐藤 正寿 会 員 数：80名
副 幹 事：田中 廣嵩 クラブ設立：昭和48年10月3日

例会日：木曜日 12:30~13:30
例会場：松魚亭 金沢市東山1-38-30
TEL<076>252-2271 FAX252-2273
事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内
TEL<076>222-2525 FAX224-2882



この会報は再生紙を利用しています。